

社会貢献支援財団、 第5回「こども読書推進賞」の受賞者を発表

～ 1件「個人」の受賞 ～

社会貢献支援財団（会長・猪熊葉子）は、第5回「こども読書推進賞」の受賞者を発表した。

当財団は日本財団の支援の下、社会の各分野で顕著な功績を上げられた方を表彰する社会貢献者表彰を行っているが、その分野の一つとして、こどもたちの読書習慣の定着と向上を進めた功績を表彰する「こども読書推進賞」を平成15年に設置した。

第5回となる今回は、181件の推薦候補の中から、黒木 秀子氏の受賞が決定した。同氏には、副賞の「日本財団賞」として、受賞者の活動に関わる図書館に50万円相当の図書が贈られる。

また、今回の候補の中から優れたこども読書推進の活動を行っている4件の推薦候補者に、今後一層の活動内容の充実が期待でき、関連地域等の読書推進活動の奨励に寄与しうるとして、とくに奨励賞が贈られる。

当財団ではこの賞が、ささやかながらでも、こどもたちの読書習慣の向上の一助となることを期待している。

<第5回「こども読書推進賞」受賞者>

- ・黒木 秀子 （千葉県千葉市稲毛区小仲台）

<「第5回こども読書推進賞」の概要>

- ・募集期間 平成18年10月1日～18年12月26日
- ・推薦件数 181件
- ・授賞件数 1件
- ・副 賞 日本財団賞（50万円相当の図書を活動に関連する図書館へ寄贈）

<報道関係のお問い合わせ先>

社会貢献支援財団 TEL:03(3502)0910 〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-15-16
お問い合わせ：事務局 海洋船舶ビル2F

<社会貢献支援財団と「こども読書推進賞」について>

社会貢献支援財団（FESCO）は、昭和46（1971）年設立以来、日本財団の支援の下、社会の各分野で顕著な功績を挙げながら、社会的に報われる機会の少ない方を対象に、その貢献に感謝して労をねぎらうため、社会貢献者表彰事業を行っています。これまでの35年間の表彰件数累計は、11,600件以上に上っています。すでに受賞されている方たちにつきましては、財団のウェブサイト（<http://www.fesco.or.jp/>）をご覧ください。

この社会貢献者表彰の一分野として、当財団では平成15年度より「こども読書推進賞」を設け、こどもの読書活動の推進者を支援しています。国や地方公共団体においても、平成13年に「こども読書の日」と定められた4月23日を中心に、その趣旨にふさわしい様々な事業が実施されています。

この賞は、児童・生徒の読書習慣の定着と向上に積極的な活動を行っている全国各地の小・中学校、団体等に「こども読書推進賞」を贈り、その読書推進活動を支援することを目的としています。

候補者のご推薦は、個人・団体を問わず広く一般からいただき、選考は学識経験者で構成される選考委員会が行います。候補者は、こども（小・中学生）の読書推進に積極的な活動を1年以上行い、顕著な成果を挙げている学校、団体、グループ、個人。副賞として受賞者の活動に関わる図書室・図書館に、50万円相当の図書が贈呈されます。図書の選定は受賞者が行います。

〔選考委員〕

秋田 喜代美（東京大学大学院教育学研究科教授）
猪熊 葉子（選考委員長／聖心女子大学 名誉教授、社会貢献支援財団 会長）
小寺 啓章（前 太子町立図書館 館長）
中島 健一郎（毎日新聞社 顧問）
吉田 法子（朝の読書推進協議会 理事、元東京都教育庁教育相談員）

〔後 援〕

内閣府 総務省 外務省 文部科学省 厚生労働省 国土交通省

〔協 力〕

日本財団